



さつき学園だより

5年生林間学舎特集号

5年生 林間学舎

<1日目>

10月3日(木)～4日(金)の一泊二日の日程で、5年生の林間学舎を実施しました。

大阪府立少年自然の家に着いた後は入所式を行いました。その中で、宿泊する上で必要なことを教わりました。

午後からは防災プログラムを開始。防災について学んできた5年生にとっては、これまでの学びを生かす場です。火起こし体験では、マッチを初めて使う人もいましたが、練習するうちにしっかりマスターしました。グループごとに工夫して薪を組み、災害時にできるだけ長く火を使うことのできる方法を考えながら取り組んでいました。お茶の缶で米を炊くことができることも知りました。



夜はいよいよキャンプファイヤーです。クイズにダンスに歌に、各グループがこれまで練習してきた楽しい出し物に、大いに盛り上がりました。「遠き山に日が落ちて」の歌とともに、だんだんと消えていくキャンプファイヤーは幻想的な雰囲気でした。





<2日目>

興奮冷めやらず、なかなか眠れない部屋もありましたが、朝から元気いっぱいの5年生。

朝食後は、カレー作りのスタート。かまど係はマキシバや薪を使って昨日に引き続き火起こしです。2回目となれば、手つきも慣れたものです。食材係は、具材の皮をむき、包丁で適度な大きさに切っていきます。

飯ごうで炊いたご飯には、おいしいおこげができていました。みんなで協力して作った、自然の中で食べるカレーは、いつもと一味違ったおいしさがありました。



5年生にとっては初めての宿泊行事でしたが、学んできたことを生かし、自然の中でしか学べないことを体験することができました。また、仲間たちとともに力を合わせる事の大切さを知り、2日間濃厚な時間を過ごすことができました。思い出に残る、林間学舎になりました。